

## ゼミ研究活動の紹介

### 1. 卒論（発表予定のもの）と研究内容

#### ■ 卒論内容(2017 年度)

- ・ 経済発展における所得格差と就学前教育の関係
- ・ 水族館の入館客数の決定要因について
- ・ 人の絆を育むものは？
- ・ 震災はアルコール消費に影響を与えるか
- ・ 観光需要を決定する要因は何か
- ・ 信仰心は環境破壊に影響を及ぼすか
- ・ 農業補助金・農業資源は農業を成長させるのか
- ・ 家庭用電力需要は何によって変化するのか

#### ■ ゼミ研究活動（演習時間中での研究内容）

2017 年度は、計量経済学に関する教科書（山本勲「実証分析のための計量経済学」）を輪読し、計量経済学手法の学習を行いました。また、統計ソフト STATA を用いた実習も行いました。後期には、先輩の卒論の査読なども行います。卒論は、3 年生のうちにある程度の形を作ってもらいますが、最終的には 2 年間を通じて完成することが目標です。取り扱う題材は、地球温暖化、エネルギー利用、天然資源、農業、自然災害、交通、観光、地域活性化、健康、教育、経済成長など、様々です。

### 2. 特記事項（研究会、発表などの研究活動）

- ・ 完成した卒論は懸賞論文や学術雑誌に応募します。
- ・ 学生主体なので、課外活動や懇親会など、やりたいことがあれば自由に行うことができます。
- ・ パソコン使います（統計分析で）。
- ・ 夏休みにゼミ合宿があります（今年は高山・乗鞍に行きました）。